

議員提出第2号議案

無電柱化の推進に関する法整備を求める意見書

上記の議案を提出する。

平成28年3月28日

提出者	稲城市議会議員	北 浜 けんいち
賛成者	〃	つのじ 寛 美
〃	〃	榎 本 久 春
〃	〃	佐々木 あきら
〃	〃	藤 原 愛 子
〃	〃	山 岸 太 一
〃	〃	坂 田 たけふみ
〃	〃	鈴 木 誠

(提案理由)

災害防止、安全で円滑な交通の確保、良好な景観の形成を図るため、無電柱化の推進に関する法律案の早期成立を強く要望する。

無電柱化の推進に関する法整備を求める意見書

地域住民の生活環境の改善や地域の活性化を図るため、とりわけ防災性の向上や安全で快適な通行空間の確保、良好な景観の形成や観光振興等の観点から、無電柱化の取組を計画的かつ円滑に進めることはとても重要である。

しかしながら欧米はおろか、アジアの主要都市と比較しても我が国の無電柱化割合は著しく低く、近年異常気象等の災害による電柱の倒壊に伴う救援救助等への影響や、いたましい通学児童の交通事故、急激なインバウンド効果による海外観光客の増加などから、無電柱化に対する地域の要望は極めて強いものとなっている。

つきましては、議会におかれましては、災害防止、安全で円滑な交通の確保、良好な景観の形成等を図るため、無電柱化の推進に関し、基本理念や責務、推進計画の策定等を定めることにより、施策を総合的、計画的かつ迅速に推進し、公共の福祉の確保や生活の向上、地域経済の健全な発展に貢献する無電柱化の推進に関する法律案の早期成立を強く要望する。

以上、地方自治法第99条の規定により、意見書を提出する。

平成28年3月28日

稲城市議会議長 原 島 茂

内閣総理大臣、総務大臣、国土交通大臣、衆議院議長、参議院議長 殿